

2016年10月6日
京成電鉄株式会社

2016年11月19日

成田空港アクセスがますます便利に 京成線ダイヤ改正を実施します

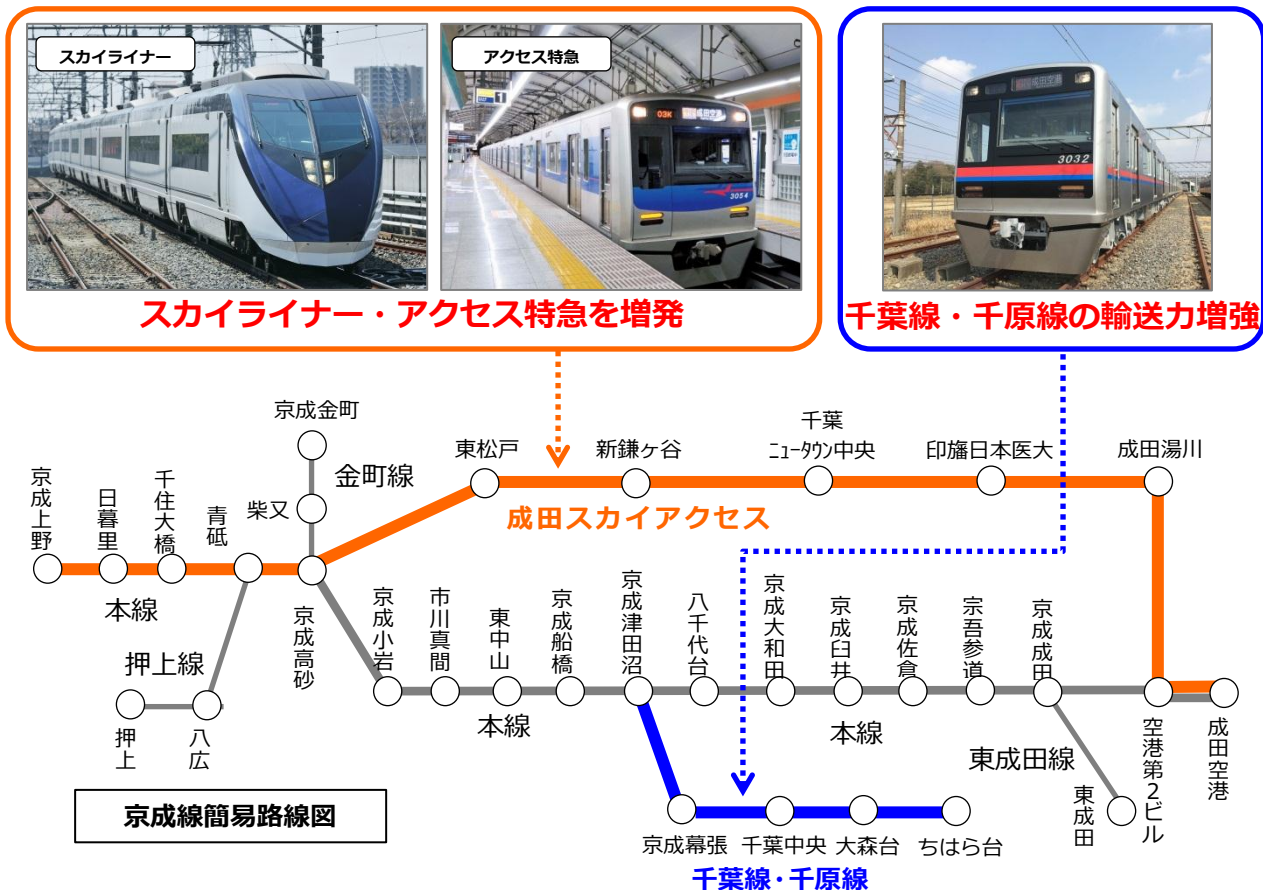
- ・スカイライナーを増発します
- ・アクセス特急を増発し、始発列車を40分以上繰り上げます
- ・千葉線・千原線の一部列車を長編成化し、輸送力を増強します

京成電鉄(本社：千葉県市川市 社長：三枝 紀生)では、11月19日(土)にダイヤ改正を実施します。

今回のダイヤ改正では、ご利用の多い時間帯に合わせて「スカイライナー」を下り1本増発するほか、「アクセス特急」を上下各1本増発し、成田空港アクセスの強化を図ります。

また、千葉線・千原線において一部の4両編成を6両編成とし、輸送力を増強、混雑緩和・着席率の向上を図ります。

京成線ダイヤ改正の詳細は次頁のとおりです。



京成線ダイヤ改正の詳細について

1. 実施日

- (1) 平日ダイヤ 2016年11月21日(月)
- (2) 土曜・休日ダイヤ 2016年11月19日(土)

2. 主な変更内容

(1) スカイライナーの増発【平日、土曜・休日】

ご利用の多い朝の時間帯において下りスカイライナーを1本増発し、利便性向上を図ります。さらに、京成上野、日暮里発時刻を等間隔とすることでわかりやすい出発時刻といたします。

●京成上野駅「スカイライナー」時刻対比

ダイヤ改正前		ダイヤ改正後	
時	分	時	分
5	58(58)	5	58
6	30(30) 50(54)	6	20 40
7	10(16) 32(36) 52(56)	7	00 20 40
8	17(19) 43(46)	8	00 25(26) 50
9	20(20)	9	20

※()内の時刻は土曜・休日ダイヤ

※()内の時刻は土曜・休日ダイヤ

増発列車

20分の等間隔運行

25分の等間隔運行

【参考：スカイライナーについて】

- ①停車駅・・・京成上野、日暮里、空港第2ビル、成田空港
- ②運行本数・・・1日57本(上り29本、下り28本)
(改正後)
- ③運行開始・・・2010年7月17日(成田スカイアクセス開業)
- ④利用人員・・・3,775千人(2015年度実績)
- ⑤金額・・・【乗車券利用の場合】
2,470円(運賃:1,240円、特急券:1,230円)
【交通系ICカード利用の場合】
2,465円(運賃:1,235円、特急券:1,230円)
- ⑥所要時間・・・最速36分(日暮里～空港第2ビル間)
- ⑦最高速度・・・時速160km(国内の在来線で最速)
- ⑧その他・・・2016年9月13日にご利用2,000万人を達成



(2) アクセス特急の増発【平日、土曜・休日】

早朝時間帯に京成上野発の下りアクセス特急を1本増発し、現在の始発列車より、成田空港到着を平日で45分、土曜・休日で43分繰り上げます。これは、ゴールデンウィークや夏季繁忙期に運行していた臨時列車を定期化するもので、早朝に成田空港を出発するLCC便等をご利用のお客様の利便性が、通年にわたり向上します。また、成田空港発19時台に上りアクセス特急を1本増発し、日中時間帯同様の約40分間隔の運行とすることで、夕方～夜間にかけて成田空港に到着されるお客様の利便性向上を図ります。

●「アクセス特急」運転時刻表（早朝時間帯下り）

駅名	京成上野	日暮里	青砥	京成高砂	東松戸	新鎌ヶ谷	千葉ニュータウン中央	印旛日本医大	成田湯川	空港第2ビル	成田空港
時刻	5:18発	5:22発	5:31発	5:34発	5:41発	5:45発	5:52発	5:58発	6:05発	6:12着	6:14着

※平日ダイヤ、土曜・休日ダイヤとも同時刻

●成田空港駅「アクセス特急」時刻対比

ダイヤ改正前		ダイヤ改正後	
時	分	時	分
18	37(34)	18	37(34)
19	36(34)	19	16(14)
20	32(34)	20	32(34)
			58(48)

増発列車
 約40分間隔運行 ※日中時間帯同様
時刻変更列車

※()内の時刻は土曜・休日ダイヤ

※()内の時刻は土曜・休日ダイヤ

【参考：アクセス特急について】

- ①停車駅・・・京成上野、日暮里／押上／青砥、京成高砂、東松戸、新鎌ヶ谷、千葉ニュータウン中央、印旛日本医大、成田湯川、空港第2ビル、成田空港
- ②運行本数・・・1日54本（上り27本、下り27本）
（改正後）
- ③運行開始・・・2010年7月17日（成田スカイアクセス開業）
- ④運賃・・・【乗車券利用の場合】1,240円
【交通系ICカード利用の場合】1,235円
※京成上野～成田空港間の運賃です。
※特急券は不要です。
- ⑤所要時間・・・最速50分（日暮里～空港第2ビル間）

(3) 千葉線・千原線の輸送力増強【平日、土曜・休日】

千葉線・千原線において4両編成で運転している列車のうち、平日30本〈16本〉、土曜・休日30本〈28本〉を6両編成とし、輸送力を増強、混雑緩和・着席率の向上を図ります。

これにより、千葉線・千原線共に90%以上の列車が6両編成での運転となります。

※〈〉内は千原線の本数

●千葉線・千原線編成両数対比

【平日ダイヤ】

ダイヤ改正前					ダイヤ改正後			
	4両編成 運行本数	6両編成 運行本数	輸送力 (両数×本数の合計)	全体本数に占める 6両編成割合	4両編成 運行本数	6両編成 運行本数	輸送力 (両数×本数の合計)	全体本数に占める 6両編成割合
千葉線	46	160	1,144	78%	16(▲30)	190(+30)	1,204(+60)	92(+14)%
千原線	26	80	584	75%	10(▲16)	96(+16)	616(+32)	91(+16)%

※()内数値はダイヤ改正前との比較

【土曜・休日ダイヤ】

ダイヤ改正前					ダイヤ改正後			
	4両編成 運行本数	6両編成 運行本数	輸送力 (両数×本数の合計)	全体本数に占める 6両編成割合	4両編成 運行本数	6両編成 運行本数	輸送力 (両数×本数の合計)	全体本数に占める 6両編成割合
千葉線	38	162	1,124	81%	8(▲30)	192(+30)	1,184(+60)	96(+15)%
千原線	30	70	540	70%	2(▲28)	98(+28)	596(+56)	98(+28)%

※()内数値はダイヤ改正前との比較

(4) その他

上記のほか、列車の発着時刻や種別、行き先等の変更があります。新しい時刻は10月下旬より京成電鉄ホームページ上に掲出する予定です。

3. お客様のお問い合わせ先

京成お客様ダイヤル 0570-081-160 (ナビダイヤル)

音声ガイダンスに従い【2番】を選択してください。

《受付時間 9:00～18:00》

以上